

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年9月20日(2007.9.20)

【公表番号】特表2003-512412(P2003-512412A)

【公表日】平成15年4月2日(2003.4.2)

【出願番号】特願2001-532734(P2001-532734)

【国際特許分類】

A 61 K 8/00 (2006.01)

A 61 Q 19/00 (2006.01)

A 61 K 8/30 (2006.01)

【F I】

A 61 K 7/48

A 61 K 7/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月27日(2007.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】化粧品スキンケア組成物であって、

(i) 0.00001~10重量%の量のレスベラトロール、

(ii) レチノイン酸、レチノール、酢酸レチニル及びリノール酸レチニルから選択されたレチノイドを0.001~10重量%、および

(iii) 化粧品的に許容されるビヒクル

を含む、前記組成物。

【請求項2】レスベラトロールが、組成物の0.0001~5重量%の量で存在する、請求項1記載の化粧品スキンケア組成物。

【請求項3】しわが寄った、乾燥した、はげた、老化した又は光損傷した皮膚の外観を改善し、皮膚厚さ、弾性、柔軟性及びふくよかさを改善する化粧方法であって、皮膚に請求項1~2の何れか1項記載の組成物を適用することを含む方法。

【請求項4】皮膚内の細胞レチノイン酸結合タンパク質のレベルを増加させる化粧方法であって、皮膚に請求項1~2の何れか1項記載の組成物を適用することを含む方法。